

## Bussiness Management & Co-op Certificate

#### TAKASHIさん

30歳を超えていたので留学するかかなり悩みましたが、来てみたらそんな悩みが小さなことだったと思えました。 一度きりの人生ですので、悩まれているなら是非留学して色々な事を肌で体験してほしいと思います。



8週間+11週間延長

スタート時 ENG120 約2ヶ月後 ENG125



Business Management & Co-op Certificate1年

コープ先: 内装工事会社 現場監督

## Canadian Collegeを 選んだ理由

語学学習だけではなく、海外での実務経験を得られるCo-opに魅力を感じ、日本人の割合がそこまで高くなく、色々な国の留学生が多く集まっているので日本語を使用する環境が少ないと思いCanadian College に決めました。またCanadian Collegeは、一般的なビジネス,ホスピタリティのコースだけでなく、国際貿易、IT、ソーシャルメディア等様々なコースを提供しています。学生の方だけでなく、キャリアチェンジや現在働いている業界でスキルアップを考えている方でも、色々な選択肢を広げる機会がある学校だと思います。

各学期の最後の週が休みになるので、10日程の休みを利用して色々な所へ旅行に行ったのが良い思い出です。トロント、ケベック、モントリオール、オタワ、バンフを一度に全部巡ってみたりと、日本で働いていた時は中々長期の休みを取るのが難しいかったので、この機会を利用して多くの都市を観光しました。特にバンクーバーからも近いバンフは、日本では中々見ることが出来ないような大自然の絶景を見ることができ、また行こうと考えています。またバンクーバーは、アメリカのシアトルやラスベガスも近いのでとてもお勧めです。ラスベガスにも行きましたが、ホテルやカジノ等全てが規格外でこんな世界があるのかと衝撃を受けました。

バンクーバー自体もお金をかけなくても、バスで1時間圏内で自然を満喫することが出来る場所が沢山あるので、とても良い環境です。特に夏は日差しは強いですが、日本より湿度も低いのでとても居心地がいいです。バンクーバーへ来てから夏は絶景を見に山登りに行ったりと、とても充実した生活を送りました。身近に絶景が見ることが出来る場所が沢山あるのは、本当にバンクーバーの良いところだと思います。

### 一番の思い出



マーケティングの授業が一番印象に残っています。自分の会社を作り、それをみんなの前でプレゼンする課題が非常に面白かったです。自身でコンセプト・アイディアを考え、それが市場・業界の中で競合他社と比べどのような強みがあるのかを分析したり、会社設立にあたり初期費用やランニングコストを予測し、事業を運営する為に必要な年間の売上を設定したりと経営者としての目線で物事を考える必要があり、色々と考えさせられました。またプレゼンも勿論英語での発表なので非常に英語の勉強にもなりました。また自分は学生

# 一番印象に残っている 科目や授業内容

**剱**暁塚の前で発表をするような授業がなかったので、非常に新鮮で楽しかったです。また**ビジネス数学の授業**も楽しかったです。授業では、ローンの計算をしたりと**社会で使う数学**を学びました。授業内容はそこまで難しくなかったですが、それ以前に2×3,6÷2みたいな簡単な計算式を英語でスラスラと反射的に口で言えない自分がいて悲しくなりました。分数になると尚更スラスラ言えない。授業を受けていくことで改善されてはいきましたが、改めて日常で使う簡単な表現も使えない自分にショックを受けました。

#### 就職まで

Indeed, Glassdoor Jobs等の求人サイトで探し、個人的に応募してCo-op先を探しました。勿論カレッジから定期的に求人の紹介があります。苦労した点は2点あります。ひとつめは6~8社ほど応募しても面接へすら進めなかったことです。日本で働いていた業種を中心に応募していたので、経験もあるから面接の誘いはすぐもらえるだろうと多少の自信がありましたが、中々上手くいかなかったです。次に英語を話せる現地の人も採用時のライバルになることです。

やはり当たり前かもしれませんが、いくら経験や熱意があっても**流暢に英語を話せる人**を求められるケース もあります。その点は**諦めずに沢山企業へ応募**して採用を勝ち取るしかないと割り切りました。

準備しておいて良かったことは、「自分がCo-opの期間で何を学び、経験し、習得したいか」を決めておくことだと思います。私の場合は、業種や目的を留学前からはっきりと決めていたので、就職活動中に方向性がブレることはなく、希望する仕事に就くことが出来ました。特にCo-opは、働ける期間が限られています。Co-op期間が始まってからこれらを整理していたら、英語環境で働ける貴重な期間がどんどん短くなってしまうかもしれません。授業によっては課題も多く、勉強の時間を作らなければならなかったりと、集中して就職活動をするのが難しい時もありました。

## 準備しておいて 良かったこと

また**履歴書等も日本とは異なり**決まったフォーマットがなく、ワード等で自分で作成します。良い履歴書でないと面接にすら呼ばれないので、**事前に時間をかけて作成**しておくことをお勧めします。今思うと履歴書は、日本にいる際に作っておけば良かったと本当に後悔しています。ただカレッジでは履歴書を細かく添削してくれるので非常に助かりました。

内装工事会社で現場監督として働きました。主にショッピングモールの中にある店舗や飲食店の建設工事に携わりました。役割は主に協力業者に作業内容を説明し仕上がりを管理したり、スケジュール調整、発注業務やサプライヤーへ資材を引き取りにいったりと多岐に渡りました。日本でも同様の仕事をしていたので仕事の進め方の点では、とまどうことはありませんでした。驚いた体験としては、約束したのに職人が現場に来なかったことです。前日に確認したにも関わらず来なかった時は、流石に笑えて来ました。

また取り扱う部材でも呼び名が違うので勉強になりました。壁紙もWallpaperだったりと、日本でクロスと言ってましたが、こちらではまったく通じなかったです。他の業界でも同様に、日本と海外での業界用語の呼び名が違うケースは多々あると思います。些細なことですが、これだけでも海外で働くことで勉強になったと感じました。あとは土日は働かない、残業はほとんどしないという文化がカナダにはあります。勿論業種や繁忙期にもよると思いますが、多くの人が定時になったら帰ります。ただその分日本より始業が早かったり、合理的に仕事をする人が多いのでみんな自分の仕事はきちんとこなしています。この点は見習うことが沢山ありました。

一番はやはり上司・同僚や職人と**英語でのコミュニケーションをとるのに苦労**をしました。例えば、自分の考えやアイディアの方が効率的で綺麗に工事が終わると意見をもっていても、それを上手く英語で相手に説明が出来なくて苦労をしました。当たり前ですが、知識や経験がいくらあってもそれを相手に理解させることが出来ないと仕事では意味を成しません。相手へ説明する前に事前に英語で説明出来るように準備したり、時にはスケッチを描いて相手に説明するようにして自分の意見を正確に伝えるようにしました。

## 大変だったこと

また、上司からの依頼事等も説明されて上手く理解出来ているか不安な時は、**自分の言葉で上司へ依頼された内容を説明**して確認しました。職場で英語の勉強さえ出来ればいいと考える方もいるかもしれませんが、職場は学校ではありません。お金をもらうので与えられた仕事を期日内にこなし、結果を出さないといけません。その為、現地の方と比べて英語が上手く話せない分、日本で働いていた時よりも自分なりに工夫したりして、相手から求められたことに分かりやすく早く丁寧に回答しないといけないなと感じました。ただこれはどこの国でも同じだと思いますが、仕事に対して一生懸命に取り組む姿勢を見せていれば、周りの人が助けてくれます。私もまだ上手く英語で説明することが出来ない時は、上司や協力業者の方が辛抱強く話を聞いてくれたりと助けられました。積極的にコミュニケーションをとって、周りと良い関係を築きながら乗り越えました。



年齢も30歳を超えてから留学を検討し始めましたが、率直に言って**バンクーバーへ来て良かった**と感じています。来てみて驚いたのが、**自分より年齢が上の日本人の方で留学をしている人が沢山いたこと**です。永住権取得、キャリアアップ、異業種へのキャリアチェンジ等みんな様々な目的を持っています。30歳を超えてからの留学はもう遅い決断かなと来る前は感じていましたが、来てみると**そんなことはないな**と感じるようになれました。また来てから色々な価値観や刺激に触れることで考え方が変わったり、選択肢が増えたりもします。現在留学を検討されている方には、是非お勧めしたいです。

## **Business Management & Co-op Certificate**

#### MAYUさん

私の留学生活はどちらかと言うと楽しいとは言い切れず、困難や苦労ばかりであったと感じますが、 今は一年前予想もしなかった道に進むこととなりました。 留学が新たな道につながるきっかけになることを願います!



スタート時

修了時

就職先

Business Management & Co-op Certificate1年

Business Administration Certificate

クルーズ船\*/アートオー クション販売スタッフ \*US資本企業ならびにカナダ 国外での就労となるため、コ ープ対象外

コープ就労の条件が満たされなかった場合には、 単位を取得した科目が該当するプログラムの修了書が授与されます。

# Canadian Collegeを 選んだ理由と 印象に残った科目



受講科目を選択できることで、他プログラム在学生と交流がで

**きること**が魅力でした。経済学では、基礎的な内容でありながら深い理解ができて満足しました。また生徒 が興味を持ちやすいような授業を作ってくれていました。

以前から聞いていた通りに、またそれ以上に**ハードでした**。 私の場合は、日本での社会人経験もあり、キャリアに自信を持 って臨みましたが、思うようにはかなわず苦労しました。履歴 書**を大量に送って応募母数を増やすこと**から、困難だったと思 います。

結果的にCo-opへの適用はなりませんでしたが、クルーズ船 **でのクルーの仕事をすること**となりました。船内にあるアート ギャラリーでオークションを行い、作品を販売する仕事です。 高額な商材であり、日本マーケットでは簡単には売上を作るこ

コープ体験

とはできません。どのようにして**お客様の信頼を得るか**を学びました。**英語典型文を使用するのみではこな** せない仕事のため、今まで以上に語学レベルを求められました。また仕事での接客以上に、クルー同士での コミュニケーションが欠かせません。24時間一緒にいるチームとなるので、オンもオフも自分の言いたいこ とを誤解無く確実に伝えられるよう努めました。時に疲れてしまいますが、時間をかけて、さらに語学力を 磨くことができる良い機会となりました。

仕事を辞めて、日本での安定した地位を捨てて、**カナダで「何物でもない自分」**になりました。だからこ そ、**見えた苦労や気づき**があったと考えています。それらを超えて、**日本にいた以上に視野が広くなった**と 感じ、今後の人生にこの経験が役立つことを期待しています。

## **Business Management & Co-op Certificate**

#### HIRO NIKAIDOさん

貴重なお金と時間を費やす留学生活なので、仕事も学びも遊びも計画的にかつ全力で楽しんでください!



スタート時 **ENGL 130** 



スタート時



\*修了時

コープ先

Business Management & Co-op Certificate1年

Business Administration Certificate

商業施設の管理会社

4週間 フルタイム28レッスン

\*早期帰国などでコープ就労時間が満たされなかった場合には、 単位を取得した科目が該当するプログラムの修了書が授与されます。

# Canadian College での一番の思い出

授業を通して色んな国出身の人たちと友人 関係になれたことや、その友人たちと授業 後に遊びに行ったりしたことが、一番の思 い出です。



# 語学コース受講で 役に立ったこと

あるトピックについて**クラスメイトとディスカッションすること**が多 かったのですが、その経験はカレッジでのグループワークでとても役 に立ちました。

### コープ体験

商業施設の管理会社で勤務しました。面接ではその仕事に対する疑問 点を正確に伝えることや、条件の交渉をすることに苦労しました。準 備しておいて良かったことは、基本的なことですが**事前にその会社に** ついて調べておいて、レジュメの内容をその会社に最適化させるこ と。そして逆質問を数個考えておくことです。コープでは、カナダの 人々の働き方を知ることができたことや、自分の英語でのコミュニケ **ーションがビジネス環境でもある程度通用**することがわかり大きな自 信に繋がりました。

### 大変だったこと

最初は**自分の考えていることを伝えることに苦労した**思い出がありま す。相手は**自分がネイティブじゃないこと**を理解しているので、伝わ らなくてもしょうがないと思われるだろうと開き直って、**とにかく声 に出してみること**で段々と英語が改善されていきました。

# Bussiness Management & Co-op Certificate

#### NANAさん

様々な留学の方法があると思いますが、短い留学期間で多くのものを得るためには自主的に学習し、また世界中から集まる学生達と楽しい時間を過ごしてください。自分の成長は目に見えにくいですが、留学を通して得られるものはとても大きいです。皆さんが充実した留学生活を送られることを祈っています。



10週間

スタート時 ENG125



Business Management & Co-op Certificate1年

コープ先: 製菓会社 販売、接客

# 一番印象に残っている 科目や授業内容

マーケティングの授業が一番印象に残っています。マーケティングの基礎知識を教科書を元に学べるだけでなく、プレゼンテーションやディスカッションを通して、より深く実践的にマーケティングを学ぶことが出来ました。授業最後のプレゼンテーションでは、日本で実際に成功したマーケティングの例を考察し発表しました。この授業を受けてから、今まで何気なく触れていた広告や企業の販売戦略の見方も変わり、その後のCo-opでも、積極的に消費者の満足度と企業の利益について考え行動できました。

ビジネスに関するバックグラウンドが一切無いことに加え、**英語での授業**なので、授業を受けるだけでは内容を深く理解することが難しく大変さを感じました。授業の予習復習と並行して、**関連する内容について自主的に学習**したり、**クラスメートや先生に質問する**などして、乗り越えることが出来ました。そのおかげで短い留学期間で多くのものを得ることが出来たと感じています。



コープ体験

日本人経営のチョコレートショップで、Co-opをさせていただきました。スタッフ10人前後のスモールビジネスのお店でありながら、年間300以上のファーマーズマーケット、30店舗以上のグローサリーストアでチョコレートを販売しており、接客、販売や製造ラインを含めた様々な仕事をしながら、実践的な経営の様子を知るとても良い機会になりました。Co-op期間中、自分の担当するファーマーズマーケットの売り上げが、なかなか伸びずに試行錯誤した時期がありました。先輩の販売方法を見学しレポートを作成したり、より良いサービスを提供することにフォーカスして、乗り越えました。

## **Business Management & Co-op Certificate**

#### Y.Nさん

英語で授業を受けたり、仕事探して違う国で働くことは難しく感じることや困難にぶつかることも多いと思いますが、 きっと得ることやよかったなと思うこともいっぱいあると思うので、頑張って下さい。



#### 24週間

スタート時 ENG115 約2ヶ月後 ENG120 約4ヶ月後 ENG125



#### Business Management & Co-op Certificate1年

コープ先: ヘアサロン (約2ヶ月) / 受付 スポーツウェア販売会社 (約2ヶ月) / 在庫管理など 1年プログラムのコープは最大500時間。(80%に達して いれば修了が可能)

## 一番印象に残っている 科目や授業内容

経理と経済学の授業です。どちらの分野も日本でも知識が無く、わからないことばかりでしたが、教科の先生がとても素敵な先生であり、親身に教えて下さったことから、また英語が全然できないなりにも頑張ることができ少し自信になりました。またマーケティングの授業では、グループでのプレゼンテーションやカナダの市場についても学ぶことができ、チームワークで取り組むことの大切さ、元々人前で話すことが苦手ながらも、 Co-opを探す際の面接で役に立ったと思います。

最初にヘアサロンの受付で働き、電話応対も主な仕事の1つだったのですが、英語を上手く聞き取れなかったりということもあり、クビになりました。とても落ち込んだ出来事だったのですが、カナダでは仕事探しの際に、会社から直接電話がかかって来て、お話した後に面接の日取りを決めたり、電話面接も多くあったため、その後の職探しの際に、ヘアサロンでの電話応対の経験が少し役立ってよかったかなと思います。

その後、スポーツウェア会社のEコマース 部門のスタッフとして働きました。仕事内容は仕分け、包装、在庫管理などでした。カナダで有名なスポーツ衣料ブランドの1つでもあることから、様々な国籍の方と一緒に働くことができ、みなさんとても明るくフレンドリーに話かけて下さったり、ハロウィンやクリスマスなどもイベントがあったりと、とても楽しく仕事をすることができました。また多くの国籍の方が働いていることから、英語が第一言語ではない私のようなスタッフにも理解があり、わからないことや質問にも気軽に相談できる環境が整ってたことから、とても働きやすい会社であり、仕事を通じて日々英語の勉強になることもたくさんありました。カナダらしさを感じた場所でもあり、この会社で働けてとてもよかったなと思っています。

### コープ体験



# Business Management & Co-op Diploma

#### KOHEIさん

初めは文化の違い、英語力などで苦労して適応するまでは辛い時期があると思いますが、日本人の留学生を含めたほとんどの方が体験しているので、積極的に友達を作ってください。そして、お互いの事など話す内に自分の中に色々な価値が生まれて、カナダのすきな部分ができると思います。楽しい留学経験ができる事を祈ってます。



36週間 フルタイム28レッスン



Business Management & Co-op Diploma 1.5年

コープ先: 日用品・生活雑貨販売会社 セールス、在庫管理など

# Canadian Collegeを 選んだ理由

自分は英語力がゼロで留学を決めたので、語 学学校とカレッジが併設されており、尚且つ カレッジに入ってからしっかり学べる環境を 探していました。Canadian College は他 学校のカリキュラムと比較して、教育レベル がしっかりされていると感じ、選ばせて頂き ました。



Conversationが多かった為、プレゼンや質問に答える時に英語で話す恥ずかしさが消え、自信を持って発言することができました。Reading やListening も重点的に授業でしてくれる為、カレッジに入って全く付いていけない状況がなかったのが役立ちました

# 語学コースの受講で 役に立ったこと

# Canadian Collegeでの 一番の思い出



他国の人と授業外で積極的に交流をして、楽しい時間や辛い時間を一緒に過ごし、**記憶に残る貴重な** 経験をしたことが一番の思い出です。

どの授業も魅力的で全ての科目が印象に残っております。ほとんどの授業内容は日本の一般的なスタイルとは全く別で、プレゼンテーションや授業内のディスカッションが含まれているまれているます。この経験を行っていかでは、ライフバラれたことで、いい方向に日本で自分が持っていた価値観が変化しました。例えば、ライフバランスの考え方、精神的な考え方など、海外に留学を行っていなかったら、得られない経験をしたと感じております。

# 一番印象に残っている 科目や授業内容

私はSales associateのポジションで日用雑貨販売会社で働かせていただきました。他国の方が80%を占めていたので、働き方の違いなどを学びました。日本だと募集要項に書いてなくてもしていないのが一般的ですが、カナダだと断ることができストレスがたまらなかったです。体あやすい環境づくりがされており、すごく働きやすかったです。また、初めて入った時にすぐに話しかけてくれる為、疎外感もなく、尚且つ相手のマインドを尊重しながらお互い話す為ストレスフリーで働くことができました。

お仕事探しに関してはindeedや店舗に行き、 直接レジメを従業に落とす作業を根気強くやり ました。面接では特に苦労することはなかった のですが、それより大変だと感じたのは、面接 までなかなか辿り付かなかったことです。やは り英語力、経験が重視されるので、希望の会 社、職種がある場合は、日本またはカナダでコ ープを始める前にしっかりと経験を積むことを オススメします。

#### 就職まで

## 大変だったこと



自分が指示をしないといけない時に、**日本だと当たり前の事が他国では当たり前ではなく**、そこを**なぜする必要があるのか、など例に挙げて英語で説明**しないといけない為そこが大変でした。一回では伝わらなくても何回も自分が知っている単語を用いて、**根気強く笑顔で説明**し、**英語を教えてもらいながら関係値を築きました**。

# Business Management & Co-op Diploma

#### KENTA さん

日本で送っていた生活をカナダでも送って欲しいです。

カナダにいるんだから遊ばないとと思う人もいるでしょうが、正直甘いです。勉強して働いて遊んでください。 全て経験していただきたいと思っています。カナダでそのような生活を送れればどこでもそのようなライフスタイ ルが送れ結果的に自分の将来を変えられる結果になると私は思います

素晴らしい留学生活を楽しんでください



Business Management & Co-op Diploma 1.5年

コープ先: 旅行会社 / 不動産会社

事務

### 大変だったこと

難しい内容の授業への、予習復習を毎日することでした。しかし それがないと理解するのが難しいです。学校に通う期間は決まっ ているので、その期間は**無我夢中で頑張る**と決めて乗り越えまし た。たまに**息抜き**をするのも、モチベーションを維持するのに繋 がります。



コープ体験

旅行会社では、ホテルやレストランとの新規契約、契約更新などのバックオフィス業務をしていました。様々な人 と関わり、英語を駆使しながら重要業務を担う一員になれたことは大変貴重な体験でした。

不動産会社ではReal Estate Agentsのサポート業務をしていました。オープンハウスのアポイントメントを管 理したり問い合わせに対して応答したりします。バンクーバーでは不動産の価格が高騰していて、世界でも不動産 業界の変化が早い地域です。そのような業界に身を置き、実際に体で感じれたのは、かけがいのない財産になりま した。

## International Trade & Co-op Diploma

#### TAKAOさん

英語ができなくても大丈夫です。この国にいる人はみんな英語が問題ないのだと考えがちになりますが、他の方も勉強 してる途中なのです。英語を話しても通じないことも多々あるかと思いますが、それはお互いが勉強をしている最中だ からです。自分そして相手のためにも、どうか通じないことを恐れずに積極的に交流して上達させましょう!



12週間

スタート時 TOEFL iBT 57



International Trade & Co-op Diploma 2年

コープ先: 医療器具販売会社 ピッキング、在庫管理など

# Canadian Collegeを 選んだ理由と 一番の思い出



**貿易関係の勉強と職業経験を積めるプログラム**に魅力を感じたためCanadian Collegeに決めました。 セメスター終了後の飲み会は一番の思い出です。

授業によってはチームで課題を進めることがあるのですが、そのような授業だとチーム内で仲良くなりやすいです。そのような友人たちと辛いテストを乗り越えた後の解放感は素晴らしいものでした。次のセメスターまでの1週間の休日を使って遊びに行ったり、飲みに行ったりしました。

**国際貿易の Feasibility of International Trade** が印象 に残っています。

国籍の異なる方々と協力して、**対象となる国について調査し発表**しました。それぞれの得意なこと不得意なことを考慮し協力してひとつの課題に取り組めたのは、**非常に楽しい経験**になりました。

一番印象に残っている 科目や授業内容



**歯科インプラント器具を販売する企業**にて採用していただきました。注文書をもとに必要な商品を倉庫から取り出し、パッキングをしてお客様にご連絡する仕事でした。また在庫の整理及び管理も経験することができました。**未経験の職種**だったので**1からやることを覚えなおす**必要がありましたが、同僚が質問をしやすい雰囲気の方々だったため、なんとかある程度一人で作業をこなせるようになりました。



### 就職まで

Indeedなどの紹介サービスを利用して現在の職場を見つけました。現在の職場を見つけるまでは、興味のある職場にひたすら応募しました。最初は応募してもほぼ返事がありませんでしたが、レジュメの添削などでカレッジのスタッフに協力していただき、面接などへ進めるようになりました。結果、採用していただくことができました。

## 大変だったこと

入学して最初のセメスターです。カナダきてまだまだ 英語が拙い中、専門的な授業を受講することになり、 **先生の仰ることもほとんど理解できない**状態でした。 授業後に先生にどんなに英語が話せなくとも、**恥ずか しい思いを押し殺して質問**しました。今思えば、基本 的な質問の定型文などはこのような経験をもとに習得 することができたのではないかと思います。**人に何か を尋ねる機会は非常に多い**ため、早い段階で使えるよ うになって助かりました。

## International Trade & Co-op Diploma

#### T.Iさん

留学することで日本にいたら経験できなかったことがたくさん経験できますし、帰国後ももちろん帰国しなくても、 この経験は絶対に活かせるものになると思います。

でも留学して良かったと思えるようにするのは全て自分自身です!



4週間

スタート時 ENG130



International Trade & Co-op Diploma 2年

コープ先:フォワーダー(貨物利用運送事業者) データ入力

# Canadian Collegeを 選んだ理由と 一番の思い出



実際に**働く経験が大事**だと思っていたので、できるだけ長い

Co-opプログラムを探しており、1年間Coopができるという点と、バンクーバーで国際貿易をCo-op付きで学べることが決め手でした。

マーケティングのクラスで一番大きなプレゼンの前日、WhatAppでチームと連絡を取りながら夜中3時までみんなで協力してプレゼン資料を仕上げたことは一番の思い出です。

チームメイトには恵まれ、担当の割り振りや事前のデータ収集、まとめ等は非常にスムーズでしたが、みんなそれぞれがアルバイトをしながらのあのプレゼン準備は、単純にキャパが足りませんでした笑 当日は良い形でプレゼンを終えることができ、メンバーに感謝です。

#### 国際貿易のGloval Value Chainで学んだインコタームズ

(貿易取引条件を定めた国際規制)は、Co-op先の仕事上知っておくとスムーズなことが多く、たまに当時のノートを見返しながら仕事をしていました。

経済学では、元々社会系の科目に苦手意識がありましたが、 先生が明るくエネルギッシュで楽しめました。また、自分の 社会人経験からも授業内容が染みるように入ってきて、初め て経済学が楽しいと思えました。授業以降、以前よりも経済 系のニュースを自分から見るようになりました。

# 一番印象に残っている 科目や授業内容



フォワーダーの通関部でデータ入力の仕事をしました。

データ入力といっても必要な知識も多いことや、この業界で働くこと自体が初めてなこともあり、日々学びがたくさんありました。実際にFITT(国際貿易)の授業で学んだ内容を活かすことができ、実用的なことを学んでいたんだなと実感しました。

仕事探しは基本的にIndeed等のサイトを利用、レジュメは カレッジの担当の方に**何度か見てもらい**仕上げました。

苦労したことは**応募後に返事がこない**こと、面接で英語が足を引っ張ったことでした。約80社応募して返事をもらったのは合計で4社のみでした。正直病みました笑

また私は、すぐ緊張してしまうタイプで準備不足の際は特に、頭が真っ白になるほど緊張してしまいます。そのため面接質問リスト(ネット検索と、自分が面接で聞かれたこと)を作り何度も練習しました。**準備したから大丈夫という自信**が緊張を和らげてくれました。

### 就職まで

### 大変だったこと

通常2人で仕事を分担していましたが、その同僚が約1ヶ月の 休暇を取ることとなり、**1人で全てを回す**こととなった時期は 大変でした。

入社から3か月たち、慣れてきたころではありましたが、知

識・経験・仕事の処理能力は、その同僚の方が圧倒的に私より勝っていたため、はじめは不安でいっぱいでした。ただ自分が**普段何に時間を要してしまうのか分かっていた**ため、必要に応じて早めに始業する、間違えたことはメモに残し繰り返さない、**分からないことはすぐ聞く、タスクが多すぎる際は一人で抱え込まない**など基本的なことを徹底することで、1ヶ月を問題なく乗り切ることができました。

この期間を経て知識が増え、**何より自信が付きました**。

## International Trade & Co-op Diploma

#### N.Kさん

バンクーバーに来たからこそできることを、めいっぱい味わいましょう!雄大な自然や各国の料理を楽しむこと、世界中からきた人々と友達になること、多様な人種・価値観の中で互いの存在を認め受け入れること、実際の社会で英語を使って生活すること(相手がどんなに自分の英語をわかってくれなくても負けてはいけません笑)……。 大変なことももちろんありますが、それもここに来たからこそ得られる大切な人生経験です。



11週間



スタート時

 $\rightarrow$ 

修了時

コープ先

型間 Canadia College

Co-op Certificate1年

✓ International Trade & Co-op Diploma 2年

製菓会社 受注、請求書発行、 データ入力などの事務

スタート時ENG120

プログラムスタート後にアップグレードが可能

# 一番印象に残っている 科目や授業内容 大変だったこと



FITT のコースです。先生もクラスメイトもフレンドリーで楽しく授業を受けることができました。**貿易の**知識が全くない状態でスタートしたので、インコタームズ(貿易取引条件を定めた国際規制)やサプリチェーン の流れを理解するのには苦労しましたが、今後仕事で活かすことができたらいいなと思っています。テキストの大量の英文を読むことは大変でした。テキストを読まないと授業を理解できないのはわかっているのですが、最初は読んでもわからない!量が多くて読み切れない!しかも日本の専攻と違うので予備知識もない……という状態でした。自国でその科目に関連する職務経験がある友人に聞いて要点を抑え、とにかく挫けず読み続けるようにした結果、最後はだいぶ慣れて英文を読むことに対する抵抗が軽くなりました。

求人サイトを利用して地道に就職活動しました。カナダではネットワークで仕事を見つけることが多いと聞き、並行してジョブフェア や トレードショーに参加したり、知人に相談したりもしました。

日本のお菓子を輸入している会社で働きましたが、カレッジでの学習内容が、実際の現場でどのように実施されているかを知ることができました。また、日本の職場の文化との違いを肌で感じることも多っかたです。上司や先輩にもHi! や Bye byeと挨拶するのは、慣れませんでした(笑)同僚との会話の中で、世界から見た日本の姿について考えさせられることもあり、カナダ、日本、世界の様々な国の考え方に気づく貴重な機会になりました。

コープ体験

## Trade Management & Co-op Certificate

#### E.Mさん

留学は日本に住んでいたら遭遇しないような経験や人にたくさん出会います。いいことも悪いことも今となっては自分 の糧になっているなと感じます。どんな状況でも楽しく前向きに頑張ってください!応援してます。



20週間 スタート時 ENG120 約3ヶ月後 ENG125



Trade Management Co-op Certificate1年

コープ先:ダイバーウォッチ製造・販売会社 セールス事務

# Canadian Collegeを 選んだ理由と 一番の思い出



生徒へのサポートが手厚いと聞いたため、Canadian Collegeを選びました。

どの授業でもプレゼンテーションが必ずあったので、とても嫌でした(笑)人前で話すのが苦手だったので。特にマーケティングの授業でのプレゼン(特にプレゼンに至るまで)が強烈に大変だったのを覚えています。実在する企業の中からグループで一社ピックアップして、マーケティングで使われる理論やモデルを元に自分たちで解析してまとめて発表というものでした。個々で理解してパワポにまとめる、発表資料作りなどやることがいっぱいだったので、みんなで、いつまでにここまで各自やっておくとか決めてました。時々ビデオチャットを使って夜中までどうするか話したり、その時は終わりがないんじゃないかと思って辛かったです。でもグループのみんながいい人たちだったのが救いでした本当に。発表後グループのみんなで『最高だったじゃん!』って褒め合ったタフで楽しかった思い出です。

どの授業も私にとっては新鮮だったので、最も印象深かった 科目を決めるのは正直難しいです。ただ、一番実践で役立っ た授業といえば、私はコミュニケーションの授業だったと思 います。実際のカナダでのビジネス場面を想定した初対面で の挨拶、エチケット、文化などを学びました。特に面接を受 ける際の注意点そして、レジュメやカバーレターの書き方は Co-op先探しや職場でとても役立ちました。

## 一番印象に残っている 科目や授業内容

Co-op先はダイバーウォッチを製造・販売する現地企業でした。私はセールス部門のセールス事務として取引業者からの注文を入力、請求書の発行、商品の問い合わせや在庫確認、配送状況の確認の仕事をしていました。日本のような研修期間ががっつりないので、やりながら覚える、自分から聞くというスタンスでした。また日本のような上下関係があまりないので、役職が上でも下でもみんな接し方がフラットでした。週一の会議でマネージャーから「何か思ったことある?」と一番下っ端の私へも必ず意見を求められたことは、すごく驚きました

コープ採用まで辿り着くのに**2ヶ月ほど**かかりました。 Indeed、Craigslist、LinkedInなどの求人サイトやコミュ ニティサイトから探しました。**当たって砕けろ精神**で数えら れない程応募し続けました。最初に受けた面接が**電話面接**だ ったのですが、面接官の会話が聞き取れずとても心折れたこ とを覚えてます。必ず面接で**自信はあるか**と聞かれます。最 初ははっきりYESと言えなかったのですが、『この会社で絶 対できます』と受かりたければ必ず言ってください。言った もの勝ちです。Co-op先に決まった企業は最初配送部門の募 集で、**面接を受けて一度落ちところ**でした。その後人事の方 から、「あなたの過去の経歴に合うポジションがあるけどど **う?**」と連絡をいただきました。その時すでに別の会社で決 まっていたので断りましたが、その決まった会社とうまくい かず、**ダメもとで**もう一度薦めてくれたポシションの**面接を させてくれ**と言って、なんとか採用してもらうことができま した。

#### 就職まで



### 大変だったこと

大変だったことは職場の環境に慣れることと**同僚とのコミュニケーション**です。自分の英語が相手に一回で伝わらない、会話スピードが速くて聞き取れない、周りが現地の方しかいない環境は常に気が抜けませんでした。今思えば時間が解決するものだと思いますが、あの時はみんなの足を引っ張りたくない、みんなに追いつきたいの一心で必死でした。私が勤務開始したころと繁忙期がかぶってみんな忙しく、でも聞かなければいけないという状況がまず大変でした。

その時に同僚にこんな状況で聞きずらいと話したら、『相手の顔色伺ってたらいつまでもあなたの仕事は終わらないし、質問しない=理解してるとみんなは思うから控えめの姿勢はよくない』と言われ頑張って空気を読まず理解するまで聞くように徹しました。私なりですが、聞き方とかもこれは急ぎで回答してほしいとか、暇なときに教えてほしいとか間接クッションを言葉の前に入れて頼んだりしていました。朝やランチタイムが比較的ゆったりした時間帯だったので、自分から話しかけたりしましたし、同僚の会話中に自分から、そうなんだ!とかそうなの?とか短い言葉でも会話に混ざるように心がけました。

## Trade Management & Co-op Certificate

#### KANAさん

留学は、期待と不安が入り混じっていることだと思いますが、その経験は、必ず将来の強みになると思います。 皆様の留学生活が充実したものになることを祈っております!



2週間



スタート時

修了時

コープ先

Co-op Certificate1年

⊘Trade Management & ⊘International Business Certificate 6ヶ月

ロジスティクス企業 事務職3ヶ月

スタート時IELTS6.5

早期帰国により、コープ時間が満了とならなかった場合には、 単位を取得した科目が該当するプログラムの修了書が授与されます。

## CCEL 英語コース



カレッジに入る前に、なるべく多くの時間を、英語慣らしに **使うこと**が最適だと思います。

また、CCEL英語コースのたくさんの生徒が、カレッジに入学する生徒さんだったので、安心しましたし、 カレッジに入る前に友人を作ることは、何よりも心強かったです。私はカレッジ入学前の2週間のみ、 CCEL英語コースに通いました。2週間のみでしたが、**通って本当に良かったと実感**しています。 カレッジに入るといきなりプレゼンがあったりと、授業に追いつくこと自体に必死でした。

FITT (国際貿易) の授業です。もともとFITT Certificateを 取得したかったので、このコースを選びました。この授業は 基本的には聴講ですが、貿易実務初心者にとっては基礎から **学べるコース**なので、とても理解しやすい授業かと思いま す。先生も図を描いて説明してくださるので、非常にわかり やすかったです。例えば、海外進出を検討している日本企業 が、海外に支店を立てるのか、ライセンス契約で店舗を構え るのか、フランチャイズ店を設置するのか、工場を設立して 現地で生産プロセスを完結させるのか、いろんなビジネスが 考えられ、どの投資方法が最適であるのか、事例を使って学 べます。

# 一番印象に残っている 科目や授業内容

FITTの授業内容は、これから貿易業界で働くことを目指す人だけでなく、すべての業界で国際的に活躍して いく中で必ず役に立つ内容だと思います。

### 一番の思い出

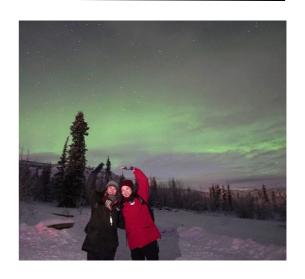
英語でグループプレゼンテーションができたことです。日本の大学の講義は、聴講することがほとんどで、受動的なイメージですが、カナダの学校だと、主体的に動いていかないと、何も評価されないことが印象的でした。

日本で社会人経験を5年積み、セミナーを開催していたこともあるので、人前に立つことに抵抗はありませんでした。ただ、全て英語で話すことは初めてで、最初は上手く英語で表現できず、悔しい思いもしましたが、入学して3ヶ月も経つと、**英語プレゼンテーションならではのコツ**もつかめ、次第にスムーズに話せるようになりました。

カナダでの仕事探しが一番大変でした。日本で職歴があっても、業界未経験の場合、カナダで仕事を見つけることは、かなり難しいです。私も約半年間で50社以上応募しましたが、その中で面接まで声がかかったのは、数件のみです。Indeed, Glassdoor, LikedIn, 人材カナダ、ワーホリシロップのほか、気になる企業のWebサイトから直接応募もしていました。諦めず、根気よく探していくしか方法はないと思います。履歴書の準備や、事前に質問に対する回答を作っておくなど、事前準備は徹底しておくことが、心の余裕につながると思います。

現地の方からアドバイスいただいたことは、自分の希望する職種でなくとも、まずはカナダで何かしらの職歴を作ってから、コープ先を見つけるという手法です。実際私も、カレッジに入ってすぐに、コープ先探しと並行して、ローカルレストランでアルバイトをしていました。日常英会話のトレーニングにもなり、カナダでの職歴を履歴書に記載することができました。このように、カナダの職探しと日本での職探しのコツは全く違うものになるので、最初は周りからのアドバイスをいただきながら、徐々にコツをつかんでいくことが大切だと思います。

#### 大変だったこと



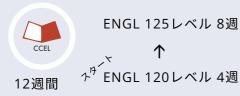
### コープ体験

私はロジスティクス企業の事務員として採用されましたが、3ヶ月で解雇されました。それ以前から日本に帰国した後のことも考え、転職活動を並行して続けていて、解雇された時期にタイミング良く、外資系企業から採用をいただきました。カナダに残ってコープ先を探し続けるか、日本に帰国して外資系で働くか、最初は迷いましたが、外資系企業から好条件で採用をいただき、早期帰国の決心がつきました。社会人の方で留学後日本へ帰国される方は、上手くアピールできればキャリアアップにつながるはずです!

## Trade Management & Co-op Certificate

#### CHINATSUさん

まずは留学をするという自分の勇気を褒めてください!!留学中は思い通りにいかないこともハプニングもあり、辛くなることもあると思いますが、それが自分を成長させたり、新しい出会いや経験にも繋がります。だからまずその一歩 を踏み出そうとしている自分の気持ちを忘れずに、目標を持って、留学生活を楽しんでください!



フルタイム28レッスン



Trade Management & Co-op Certificate1年

コープ先: 生活雑貨・食品輸入販売会社 商品管理などの事務

# Canadian Collegeを 選んだ理由と 一番の思い出

#### FITTが受講できる学校だったため。

1番を決めるのは難しいですが、学期末の各教科の試験 やプレゼンテーションを終えた後、**友達と達成感を感 じ、喜んだこと**です。



# 語学コース受講で 役に立ったこと

そのまま**カレッジへ進む友達と出会え**て、**情報交換ができた**のでカレッジ**入学時は何も不安がなかったこと**です。また**CCELで**カレッジの前から**英語を話す機会がたくさんあった**ので、緊張することもなく新しい友達にも出会えました。

# 一番印象に残っている 科目や授業内容

やはりFITTのクラスです。幅広く国際貿易について学べたので、自分の興味も広がったと思います。

日本の生活雑貨や食品を輸入し販売している会社に就職しました。役割としてはカナダへ輸入する際の規制などを理解し、その商品が条件を満たしているかを確認したり、また商品情報を集めてラベルに反映させたりする事務の仕事です。普段何気なく買っている商品も、販売するまでに様々な手続きがあり、それを知れたことや、商品者が安心して購入できるように、正確な情報を提供するという責任感もあって、充実した経験になりました。



#### 就職まで

私はIndeedやJPCanada, LinkedInなどを使ってました。学校の先生に**履歴書を添削**してもらったり、予め質問で聞かれそうなことは**原稿にして覚える**ようにしてました。そのお陰もあり、面接では自分が伝えたいことがスムーズに言えました。

### 大変だったこと

コープ先がなかなか見つからなかったことです。日本で 仕事を辞めて留学してきたので、自分のしてきた経験は 活かされないのかと自信を失う日々でした。けれど、周 りの友達も同じように苦戦をしていて、みんなで励まし 合いながら、応募を続けました。また、少しでもいいと 思った求人は応募をしたり、他の求人サイトから同じ企 業に応募するなどを繰り返しました。今回内定を頂いた 企業には直接履歴書も出しに行き、しつこくアピール た結果、内定にも繋がった思います。

## Trade Management & Co-op Certificate

#### ANGIE さん

仕事を辞めてまで留学しましたが、これまでにない経験や仕事をすることが出来ました。 自身が何をしたいのかを明確にすることで留学生活を楽しめるのではと思います。



12週間 フルタイム

28レッスン

ENGL 125 レベル 2週

ENGL 120レベル 10週



スタート時



\*修了時

アルバイト先

International Business

旅行会社

\*コープ就労の条件が満たされなかった場合には、 単位を取得した科目が該当するプログラムの修了書が授与されます。

# Canadian Collegeを 選んだ理由

貿易コースを専攻できるため



就労体験まで

旅行会社にて、日本人旅行者に向けたホテルやレストラン等を手配していました。

主に日系のサイトを使用し、数時間おきにサイトをみて仕事を探しました。 **早いもの勝ち**なので、**相手に送るメッセージの文面を用意おく**のがオススメだと思います。 日本と違って志望動機が聞かれず代わりに**今まで何をしてきたのか、なぜカナダにきたのか**を聞かれました。 面接では日本と同様に**はっきり言葉にすること、マナーや配慮、服装に気を遣う事が必要**かと思いました。

業界未経験でしたがツアーの手配を一から携わることができ、カナダのルールや文化を知る機会にもなりました。

### 大変だったこと

電話応対が一番大変でした。 対面とは違い、身振り手振りで伝えることができないこと、電話はクリアに聞こえないため単語を聞き取るのに苦労しました。 いくつかのパターンを想定したフレーズを用意すること、言い換えて質問返しして何回も確認して乗り越えました。

## Project Management & Co-op Diploma

#### RIKO HIBINOさん

Canadian CollegeのProject Managementコースは、受講後にすぐにカナダの社会、会社で活用できる知識と実践に近いたくさんのカリキュラムを用意してくれています。また、座学の内容は、PMPの試験対策としても非常に有効です。どの会社にもビジネスを維持拡大するためにプロジェクトは存在し、そのプロジェクトのリーダーとチームが必要です。これからプロジェクトマネージャーになりたい方、また、どのようなキャリアを歩みたいのかまだ決めきることができない方、どちらの方にもこのコースはおすすめです。



スタート時 ENGL130



Project Management & Co-op Diploma 2年

4週間 フルタイム28レッスン コープ先:電気工事関連物品の卸売業者 プロジェクトコーディネーター

# Canadian Collegeを 選んだ理由

Project Managementのコースを開設している数少ない学校であることに加え、Co-opも一緒に経験できる点に魅力を感じました。



様々な国籍のクラスメートと授業を受けることで、彼らに負けないよう自分の意見を持つことができたことです。日本での授業は講義形式が多く、"聴く"ことがメインだったと思います。しかし、多国籍のクラスメートと一緒に授業を受けることで、あらためて"自分の意見を発言すること"の大切さを学びました。正解、不正解ではなく、自分はどう考えるのか、それはなぜか、臆せず発信し続ける彼らからたくさんの刺激を受けました。1回、1回の授業で自分は何を吸収できたかよりも、どんな意見を述べることができたかに重きを置くことで、インプットとアウトプットの両方を実践することができたと思います。

Canadian College での一番の思い出



# 一番印象に残っている 科目や授業内容

Operation Management (運営管理)のクラスです。まず初回のクラスでグループ(4-5名)を作り、企業を想定したビジネスを検討します。セメスターを通して、Project Charterの作成に必要な項目を順に学び、最後はプレゼンテーションを行うというものです。細かくプロジェクトに必要な要素学べるだけでなく、実際のビジネスを想定しながら、コストや利益の計算を行うという点は非常に臨場感がありました。また各グループのビジネス案も非常に魅力的で、とても内容の濃いクラスだったと感じています。

### コープ体験



モントリオールに本社がある電気工事関連物品の卸売会社で、プロジェクトコーディネーターとして働きました。流通業界であることから、主に新設、改築の建物や工事に関わる電気工事関連の物品の調達、管理を行います。クライアントと販売業者の間に立ち、80件(10億円相当)のプロジェクトの進捗管理を任されました。大学、病院、大型ビル、発電所、ショッピングモール等、バンクーバーの新たな建設工事の多くに携わることができたので、勉強したことを実践として活かせる機会を得られるだけでなく、実際にプロジェクトの完成品を目にすることができるという点に大きなやりがいを感じました。

### 就職まで

数種類のレジュメをあらかじめ用意し、**職種に合わせて使い分ける**ように工夫しました。日本でのバックグラウンドが電力会社であったため、エネルギー関連の仕事に応募する際は、エネルギーの内容を濃く表したレジュメを使い、日本で広報業務に携わっていたことから、イベント関連会社に応募する際は、職種やその経験に重きを置いたレジュメを活用にしていました。また、掲載されている情報の中で**"Job** 

Description"(職務内容)には必ず目を通すようにし、その掲載文の中で活用されている語句やツールの名前を活用、修正することを意識しました。



### 大変だったこと

わたしの支店は、全員がカナディアンということもあり、最初の数か月は彼らの話すスピードに慣れること、また業界用語、会社のシステムを覚えることに苦労しました。さらに、各会社のPM(プロジェクトマネージャー)やエンジニアと一緒に仕事をすることから、自分の実力が十分であることを証明するために、メールの返信や質問や依頼事項への対応速度に気を付け、慣れてきた頃からプライベートの時間を使って、CAPMとPMPの資格取得に重きを置くようにしました。PMPを取得したこと、レスポンスの速さを評価されることが多くなり、今はクライアントからプロジェクトの管理を指名されるようになったことで、少しずつ自分の成長を実感できるようになっています。

\*CAPM(Certified Associate in Project Management)certification (就労経験不要)
PMP(Project Management Professional) Certification (要就労経験)













